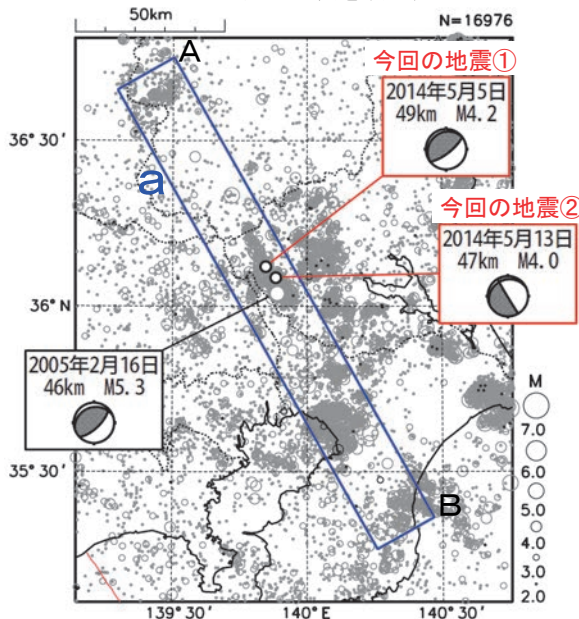


5月5日、13日 茨城県南部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2014年5月31日、
 深さ0～150km、M≥2.0)
 2014年5月の地震を濃く表示

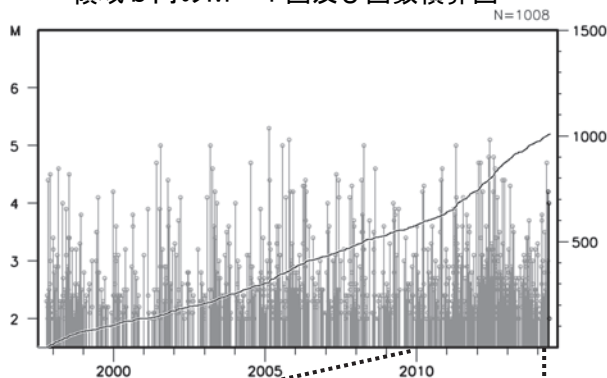


2014年5月5日05時02分に茨城県南部の深さ49kmでM4.2の地震(最大震度3、今回の地震①)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、5月13日10時33分に茨城県南部の深さ47kmでM4.0の地震(最大震度3、今回の地震②)が発生した。この地震の発震機構は、東北東-西南西方向に圧力軸を持つ型である。

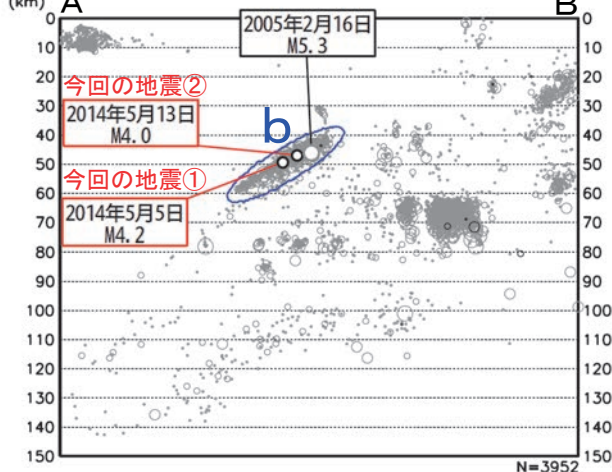
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)は、地震活動が活発な領域でM4.0以上の地震がしばしば発生している。また、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発になっている。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0程度の地震が時々発生している。

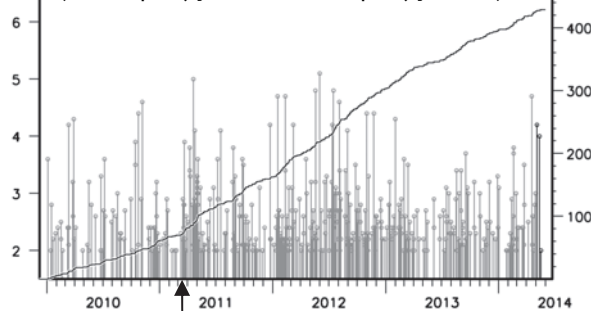
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 a 内の断断面図 (A-B 投影)

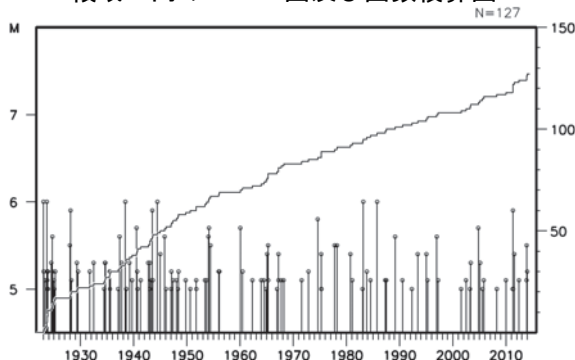


(2010年1月1日～2014年5月31日)



東北地方太平洋沖地震発生

領域 c 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1923年1月1日～2014年5月31日、
 深さ0～150km、M≥5.0)

